

みゆき会病院広報誌

# みゆき Miyuki Times

タイムズ

みゆきタイムズ編集委員会発行



Cure & Care

No.108

Spring 2020

content

## 2020年度を迎えて ～新型コロナウイルス 感染症に備える～

みゆき会病院

病院長 安藤 常 浩

・訪問歯科診療について

・リハビリ養生訓

・プロフェッショナル

・かみのやま病児保育室  
「ぽかぽか」OPENしました!!

・New Face

・4月から「脳神経外科」を  
標榜しました!

・診療のご案内





# 2020年度を迎えて

## ～新型コロナウイルス感染症に備える～

病院長 安藤 常 浩

今年度は、4月より新たに27名の職員を迎えることができました。若いスタッフのフレッシュなパワーはみゆき会病院を明るく元気にし、医療サービスの向上に寄与するものと期待します。診療部門では脳神経外科の金城利彦先生を置賜総合病院からお招きし、回復期リハビリ病棟の充実および脳神経外科外来が開設されました。さらに訪問看護ステーションについては、24時間対応としサービスの充実を図る予定です。今年度も当院の理念である『専門的医療サービスと地域ニーズに即した各世代へのトータルケアサービスの提供』を実践し、地域包括ケアシステムの充実に邁進して参ります。

### 新型コロナウイルス ～これまでの経緯について～

さて、年末に中国武漢市で発生した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、世界経済の中国依存とグローバリゼーションの大波に乗って瞬く間に全世界へと拡散し、いわゆるパンデミックの状況を引き起こしています。日本は緊急事態宣言を全国に適用し、感染拡大をコントロールしようとしています。しかしながら政府の対応を振り返ると、当初から中国側への配慮、東京オリンピック延期調整、さらに経済の落ち込み予測への懸念などが先行したため、重要な感染拡大防止や医療破綻回避の対策が十分ではなかったと考えます。2003年のSARS（重症呼吸器症候群）の流行時、中国で約800名、2015年のMERS（中東呼吸器症候群）では韓国において院内感染に端を發し40名の死者を出しています。いずれも今回と同じコロナウイルスであり、それぞれの死亡率はSARS10%、MERS30%、および今回の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）では約2%です。中国、韓国や台湾などでは当時の経験をいかして、強力でシステマティックな感染対策介入を行なうことで効果を出しているように思われます。日本は2009年のパンデミックインフルエンザの流行においても諸外国と比べて、多数の死者を出すことなく過ぎてきました。結果的に新型感染症の流行に対する危機感が薄れていたと言わざるを得ず、現状の対策が後手後手になった印象です。

### 感染対策について ～当院での対策～

今回の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のポイントはいくつかありますが、まずは活動・移動可能な軽症／無症状感染者が存在することです。当初のクラスター対策だけではコントロールできなくなっている所以です。7～8割の人は感染しても風邪などの症状で済んでしまうため、知らないうちに次々と感染を拡大する可能性があり、結果として感染者が増えていきます。2割の方が肺炎になり、1割の方が重症で人工呼吸器が必要な状況となり、集中治療を要する方が増加し、医療現場として対応困難となります。いわゆる医療崩壊です。首都圏では危険水域に達しており、通常の救急診療にも影響が出ています。これまでの医療で助かっていた命を助けられなくなってしまいます。対策としては、世界中で叫ばれている『Stay home! 家にいましょう』、『人から離れましょう』（社会的距離2m前後を保つ）の実践です。もう一つの大きな問題は院内感染、施設内感染です。高齢者や合併症を有する方の死亡率は高く、特に日本の病院、療養施設、福祉施設では細心の注意が必要になります。みゆき会においても緊急事態宣言を明言し、対策を強化しております。全職員、来院いただいた患者様、面会者の皆様へもマスク着用を義務づけています。また、患者様を院内感染から守るという前提で、特別な事情以外は面会禁止とさせていただいております。院内感染はなんとしてでも避けなければならないと考えます。皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対しての、特効薬やワクチンはまだありません。現状できることは、新たな感染者を出さないために全ての人の行動変容、制限だけです。立ち話やお茶飲みも避けて下さい。今後、対策が機能しなければ、この山形においても医療崩壊や院内・施設内感染が増加し多数の死者を招きます。対応が不十分な場合はやはり、重症者の病床が不足し、一般病院でも感染者の入院要請が出て結果的に悪いシナリオへ向かう懸念があります。全国的に軽症患者の収容施設を病院以外に設定するなど、新たなシステムを模索しています。保健所等行政の方々の負担が高まっていますが、役割分担や新たなリソースの導入など一連のシステムの中で、感染症の医療、経過観察の流れを作っていただき、それを継続しながら徐々に通常生活に戻ることができればと願います。日本は災害大国と言えます。大地震や豪雨災害などが現在の状況下に発災することに大きな懸念を感じます。それも含め想定し、対策を講じておかなければならないと考えます。今回の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）も自然災害（大災害）と捉えることができると思われます。最悪を想定しつつ、そうならないようにしっかりと準備することが必要です。災害時に叫ばれる言葉として、『自分の命、大切な人の命を守る行動』と言われますが、現在はまさしく『家にいましょう、人から離れましょう。』の実践が全員の命を守る行動です。

### 収束へ向けて ～世界がワンチームとなって～

私たち人類は、過去様々な困難を乗り越えてきました。ひとり一人が新型コロナウイルス感染症（COVID-19）を「良く知り」「自分の行動を変えていく」、そうすればこの難局は必ず好転していくと考えます。地域の皆様の努力と共に、みゆき会も闘って参ります。力を合わせて、現在の状況を共に乗り越えて行きましょう。



## 訪問歯科診療について

歯科医師 佐藤 尚紀

諸外国に例を見ない速さで高齢化が進んでいる日本にとって、「どのような状態になっても、可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けること」が出来るよう、地域包括システムの構築が必要不可欠です。

その中でも「食べること」は、健康維持の基本であると同時に、生きていくうえで大きな楽しみのひとつでもあります。噛んで、味わって食べることは、最後まで人間らしく生きていくためにとても重要なことです。また、噛むことは、脳に適度な刺激にもなりますので、例えば認知症の病気をお持ちの方にとっても大切なことです。しかし、歯の痛みや入れ歯が合わないなどの食べる機能が低下すると、食事が十分に摂れなくなり、全身状態が悪化してしまう場合もあります。また、歯みがきなどお口の手入れが不十分になると、誤嚥性肺炎などの感染症にかかりやすくなりますが、口腔ケアによりこれらを予防したり口腔機能の維持・回復をしたりすることもできます。そのためいかなる場合であっても、適切な歯科治療を受けられる環境が非常に重要です。

みゆき会病院では従来は歯科外来で患者さんを診ていた歯科医師、歯科衛生士がご自宅や施設へ訪問しています。

訪問歯科診療の対象となるのは「通院困難な方」と決められています。

要介護高齢者の中には歯を診てもらいたくても体が不自由で通院できない方がたくさんいます。しかし、体に障害があったり病気を持っている人ほど口腔ケアを行いにくく治療が必要な状態になりやすいのです。

訪問歯科診療では虫歯や歯周病の治療、抜歯、入れ歯の製作、修理、口腔ケアなどを行っています。治療の方法は、患者さんの体力に合わせて無理のないようにすすめていきます。



**対象者** 寝たきりや歩行困難など歯科診療所へ通院できない方

**診療場所・日時** 各ご家庭や施設に訪問して歯科治療を行います。日時についてはご希望をお聞きしたうえでこちらからご連絡します。

**診療費用** 医療保険内での負担となります。介護認定されている方は、口腔ケア・慢性疾患管理については介護保険となりますので、介護保険の一部負担金が必要となります。

**診療可能な地区** みゆき会病院を中心とした、半径16km以内。

**訪問診療を行える在宅について** 訪問先は、施設や居宅など患者様が療養している生活の場です。

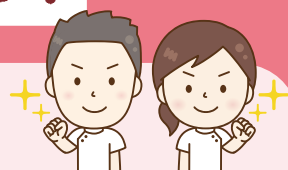
例) 施設：特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、歯科の無い医療機関、短期入所生活介護（ショートステイ） など

居宅：患者様居住の戸建住宅、患者様居住の集合住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム、小規模多機能型居宅介護、(宿泊サービス利用者のみ)、グループホーム（認知症対応型共同生活介護）、サービス付き高齢者住宅 など



「専門的医療サービス」と「地域のニーズに即した高齢者・各世代へのトータルケアサービス」の提供を目指すみゆき会にとって、訪問歯科診療は「地域へ出向く医療」として、極めて大切な役割を担っており、今後ますます重要になってくると考えています。「歯を診てほしいが、連れて行けない」「歯のことで悩んでいる」など、ご不安・ご心配があればお気軽にご相談下さい。「食べることは生きること」です。あきらめず、いつまでも美味しく食べることを、一緒に考えましょう。

# リハビリ養生訓



## コツをつかんで息切れを減らそう!!

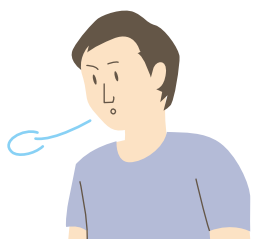
皆さんは「呼吸リハビリテーション」をご存知でしょうか。呼吸器の病気を持つ患者さんが、できるだけ病気の進行を防げるようにあるいは健康な状態を保てるように行われるリハビリです。呼吸器疾患の患者さんはちょっとした日常生活の動きでも息切れをすることがあります。息切れで疲れるようになると知らず知らずのうちに「なるべく動かない生活」を送りがちです。このことが更にはからだの不活動をよび、もっと息切れしやすくなり、より動かなくなる悪循環となりがちです。息切れと上手につきあい、日常生活での活動量を維持することが足腰を弱らせないことにつながります。

そこで今回は「息切れを減らすコツ」をいくつか皆さんに紹介したいと思います。

### ① 効率よく肺の空気を入れ替える呼吸のコツ

#### 口すぼめ呼吸

鼻から息を吸って  
口をすぼめて  
ゆっくり息を吐きます



#### 腹式呼吸

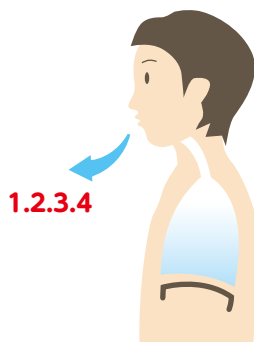
お腹に手を当てて、鼻から吸って口から吐いて  
お腹が膨らんだりしぼんだりするのを  
意識しながら呼吸しましょう



#### 口すぼめ呼吸と腹式呼吸を 組み合わせて呼吸しましょう

①口すぼめ呼吸でゆっくり吐いて

②腹式呼吸で鼻から吸う



1.2.3.4



5.6

お腹が膨らむ→

### ② 日常生活で息切れを減らすコツ

**ポイント1** 動く前に呼吸を整え、息を吐きながらゆっくり動きましょう。

**ポイント2** 次の動作をする前に息を整え、休みながら作業しましょう。

**ポイント3** 着替えやタオル、歯ブラシなど普段使いするものは楽に取れるように机や台の上に置いておきましょう。

**!!** 運動や日常生活の中で息切れがして苦しくなったら、以下の4つの姿勢を参考に楽な姿勢でゆっくりと「口すぼめ呼吸」を繰り返しましょう。



机に枕などを置き、両腕で抱える

椅子に座り、両手を膝につき、上体を腕で支える



手をついて壁に寄りかかる



背中が壁に寄りかかる



このような対処法でも息切れが続く場合は主治医に相談しましょう。

# プロフェッショナル 診療支援課

## 診療支援課はどんな役割があるの？

診療支援課 高橋 貴光

診療支援課は、みゆき会病院の中でも新しい部署です。その為「何をする所なの？」とわからない方が殆どだと思います。今回は診療支援課の仕事の内容についてご紹介します。

診療支援課の仕事の中で中心になるのが「医師事務作業補助」になります。「医療クラーク」とも呼ばれ、医師の指示のもと、事務作業を代行して行う仕事です。近年非常に注目されており、医師の業務過多が問題となっている昨今、2008年には病院評価の項目として「医師事務作業補助者の配置」が追加されました。更に2010年4月には配置を更に促進させるよう改定も行われました。病院における診療業務の中には、多くの文書作成や事務処理が必要となります。具体的には、患者様に必要な検査予約、処方箋作成、次回予約、行った処置など診察記録の代行入力を行います。その他診察が円滑に進むよう受付、看護師、その他のスタッフとの連携をとります。その為診療における知識はもちろんの事、パソコン操作、コミュニケーション能力も求められます。

現在当院診療支援課の医療クラークは2名在籍しており、一般社団法人日本病院会が主催する「医師事務作業補助者コース」の研修を修了し、整形外科外来を中心に

医師事務作業補助を行っております。

また、診療支援課では、医師事務作業補助以外に、患者様から依頼さ

れた保険会社等に提出する各種診断書・証明書の作成の補助や、介護保険申請や更新に必要な主治医意見書の作成の補助なども行っております。更に、担当医が外来休診となった際の予約変更連絡やCT・MRI・レントゲンの読影結果を担当医へ配布報告なども行っております。医師からの依頼により学会や研究等の為のデータ収集や入力も行っております。

私たち診療支援課は、医師の事務作業の負担を軽減し、診療に専念できる環境を整え、医師のサポートを行うことにより、間接的に病院職員の負担軽減に繋がっていきたくと考えております。また、医師の書類作成などの作業時間を短縮し、患者様への診察提供時間の向上に繋がっていただければと日々精進して参ります。

皆様も外来診療で来院された際に、医師の脇に医療クラークを見かけましたらこの記事を読み出して頂ければ幸いです。今後も診療支援課をどうぞ宜しくお願い申し上げます。



## かみのやま病児保育室 「ぽかぽか」 OPENしました!!

「子どもの体調が悪いのに…仕事が休めない…どうしよう…」  
「通っている保育園や学校では、急な体調の変化にきちんと対応してもらえないか不安…」  
「そもそも預かってもらえないかも…」

そんな、働くお父さんやお母さんのお悩みを「ぽかぽか」が解決！  
熱があっても、食事と水分が摂れるなら、まずはお電話でお問い合わせ下さい！キャンセルも当日10時まで無料です！（詳しくは、みゆき会ホームページにて。）

かみのやま病児保育室「ぽかぽか」では、ひとり一人のお子様の症状や年齢に合わせて、楽しく安心して過ごせるよう、きちんとお世話させていただきます。

たとえば、3月に利用されたお母さんとお子様の場合は…「発熱や咳で保育園にも連れて行けない。鼻炎や頭痛もあるし、春休み中に1人で留守番をさせるのはとっても不安…でも仕事があるし…」という理由でご来室されました。日中は、お子様の症状に合わせて、ゆっくり横になって安静に過ごしたり、持参した将棋やカルタで職員と勝負！といった過ごし方もされました。「こんな症状だけ預けられるかしら…」初めてのの方は特にご心配だと思います。でも、皆さん「預けてよかった」とおっしゃってお帰り頂いております。まずはお電話下さい。経験豊かな看護師と保育士が優しくお応えします。

病児保育室「ぽかぽか」は、働く保護者の方々とお子様にとって強い味方！ぽかぽかと温かく、心地よい場所を目指していきます。皆様のご利用をお待ちしております。

詳しくは→



# New Face

## 新任医師紹介

①専門分野 ②所属学会 ③資格 ④きっかけ ⑤メッセージ ⑥特技



**金城 利彦**

- ①脳神経外科（脳腫瘍、脳血管障害）
- ②日本脳神経外科学会、日本脳卒中学会、日本脳卒中の外科学会
- ③脳神経外科専門医 脳卒中学会専門医、指導医
- ④父親が若い時に大病をして助かったことに感謝して、子供（4人兄弟）の一人は医師になってほしいと希望していたから
- ⑤病気にはならないこと、予防が大切です。万が一、病気になってもしっかりと治療して、再発しないように頑張りましょう。
- ⑥野球、料理



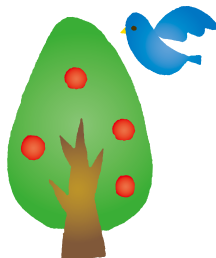
**金谷 篤**

- ①整形外科全般
- ②所属学会 日本整形外科学会
- ⑤上山地区の四肢外傷を主に担当致します。よろしくお願致します。



**志鎌 拓**

- ①循環器内科
- ②日本内科学会、日本循環器学会、日本心血管インターベンション治療学会
- ③内科認定医
- ④人とつながりを感じる仕事、人の役に立つ、寄り添える仕事として、医師を目指しました。
- ⑤この度、4月から山形大学医学部附属病院から参りました志鎌 拓と申します。専門は循環器内科です。狭心症や心不全、不整脈などの心臓疾患に加え、生活習慣病の管理など、内科全般で少しでも地域の皆様に貢献できるように努めて参ります。どうぞ宜しくお願い致します。
- ⑥スキー、バドミントン



## 新任 スタッフ紹介

①出身地 ②自己紹介



外来  
看護師

**斉藤真砂美**

- ①山形市
- ②看護師4年目です。3年間仙台の病院で働いていました。趣味は旅行です。早く業務に慣れ即戦力になれるよう頑張ります。



2階西病棟  
看護師

**枝松 咲季**

- ①山市
- ②趣味は体を動かすことです。看護師1年目は何ごとにも興味関心をもって学んでいきたいです。一人前の看護師になれるよう積極的にがんばります！



2階西病棟  
看護師

**荒井 真生**

- ①山形市
- ②趣味は、旅行・ミュージカル鑑賞・バスケットです。体力・精神力を生かし、先輩方のご指導のもと、頑張りたいと思います！



2階西病棟  
看護師

**細矢菜々子**

- ①尾花沢市
- ②趣味は音楽鑑賞でLiveに行く事が好きです。今後の目標は笑顔を忘れずに患者さんに寄り添える看護師を目指します！



2階西病棟  
看護師

**井上 瑞樹**

- ①山市
- ②趣味はカフェ巡り、食べる事が大好きです。常に患者様に笑顔で接し、親しみやすい看護師になれるよう頑張ります。よろしくお願致します。



2階西病棟  
准看護師

**伊藤有梨沙**

- ①山市
- ②患者様に安全安楽な看護を提供できるよう日々向上心を持ち、正しい知識・技術を身につけ、笑顔を忘れずに頑張りたいです。



3階西病棟  
看護師

**福澤 日菜**

- ①山形市
- ②旅行やライブに行くことが好きでよく出かけています。不安もありますが、先輩方から沢山ご指導していただきながら笑顔を忘れずに頑張りたいです！



3階西病棟  
看護師

**伊藤 郁乃**

- ①山形市
- ②これまで特に趣味はありませんでしたが、最近岩盤浴にはまっています。これから基本的な看護技術・知識を身につけ、いち早く現場で戦力となるように頑張りたいと思います。



3階西病棟  
看護師

### 石山 千尋

① 山市

② 趣味は、バスケットをしたり韓国ドラマを見るのが好きです。動くことが好きなので、機敏に動けるように、心掛けて頑張っていきたいです。

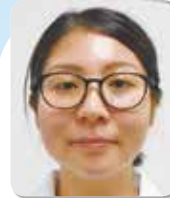


3階西病棟  
看護師

### 市村 柚良

① 山形市

② わからないことばかりですが、日々知識や技術を身につけ、信頼される看護師になれるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



3階西病棟  
看護師

### 平井 莉琉

① 山形市

② 趣味は猫と遊ぶことです。早く職場の環境に慣れ、患者様にとってのより良い看護を考え実施していただけるような看護師を目指します。



3階東病棟  
看護師

### 藤川 萌香

① 山形市

② 趣味は音楽を聞くことと、楽器を演奏することです。信頼される看護師を目指して頑張りたいと思います。よろしくお願いします！



3階東病棟  
看護師

### 川合 美咲

① 山形市

② 趣味は音楽鑑賞・犬と遊ぶことです。職場では、患者様にとって一番良い方法を常に考えながら看護を提供していきたいです。



リハビリ病棟  
看護師

### 高橋佳奈子

① 寒河江

② 趣味は登山で、山頂で食べる赤いきつねが大好きです。目標は、常に疑問をもって根拠のある看護をすることです。どうぞ宜しくお願い致します。



リハビリ病棟  
看護師

### 茅原 祐奈

① 山形市

② 趣味はYouTubeを見ることです。職場でのモットーは、患者様が笑顔で自宅に帰れるように私も笑顔を忘れず、患者様と向き合っていきます。



回復期リハ  
理学療法科  
理学療法士

### 川田 健児

① 山形市

② この度みゆき会病院、回復期リハ理学療法士として働かせて頂く事になりました。地域の皆様のお力になれるよう、頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。



急性期リハ  
理学療法科  
理学療法士

### 諏訪部麻那

① 鶴岡市

② 趣味は映画鑑賞と旅行です。患者様の気持ちに寄り添い、信頼して頂けるような理学療法士になれるよう頑張ります。



急性期リハ  
作業療法科  
作業療法士

### 相原 斉

① 山市

② 趣味はピアノやビリヤードなどです。「笑顔で元気」をモットーに患者様と関わっていき、私が生まれ育った上山に恩返しをする気持ちを常にもって働きたいです。よろしくお願いいたします。



回復期リハ  
作業療法科  
作業療法士

### 島津 有希

① 高畠町

② 趣味は散歩とドライブです。目標は、常に知識・技術の向上を図り成長し続けること、患者様に寄り添い患者様のニーズを大切にすることです。



検査科  
臨床検査技師

### 金原 侑希

① 米沢市

② 少しでも早く仕事の内容を覚えて行けるように頑張ります！趣味は音楽鑑賞で、いつかライブに行ってみたいと思っています。



保育園  
保育士

### 市川あすか

① 高畠町

② 子どもたちの笑顔に癒されながら仕事ができること、とても嬉しいです。早く仕事を覚えて、保育園、そしてみゆき会の一員として頑張ります！



医事課  
事務職員

### 橋本みなみ

① 山形市

② 趣味は漫画とアニメと猫ちゃんです。迅速に、確実に、仕事をこなせるよう日々成長したいと思います。よろしくお願いします。

# 4月から「脳神経外科」を標榜しました！

4月1日より、新たに「脳神経外科」を標榜しました。金城利彦医師が着任し、山形大学医学部脳神経外科の小久保安昭医師と共に診療にあたります。病棟では脳卒中や頭部外傷後などの回復期リハビリテーションに、更に力をいれていきます。外来も山形大学医学部脳神経外科と連携し、脳梗塞、脳卒中、くも膜下出血などの脳血管障害の診断、治療について検討します。また、頭痛、めまい、しびれ、物忘れなどのある方はお気軽にご相談下さい。さらに、顔面の痛み、顔面のけいれんなどについても脳神経外科で治療できることがあります。山形大学医学部附属病院と連携し、安心・安全な医療を提供します。



## 診療のご案内 2020年5月～

### 外来受付時間 日曜日・祝日は休みです

	月	火	水	木	金	土
午前	8:30～12:00					8:30～12:00 【整形は8:30～11:00】
午後	14:00～16:30 【小児科は14:00～16:45】					休診

### 整形外科 外来担当医師一覧表 日曜日・祝日は休みです

	月	火	水	木	金	土
午前	豊島(1・3・5週) 吉岡(2・4週)	高木(1週) 9:30～11:30 金谷(2～5週)	鈴木 脊髄・背骨・骨粗鬆症	中島(2・4週) 膝関節	豊島(1・3・5週) 膝関節	土曜外来 担当医
	石井 膝関節	原田 整形外科全般	腰曲がり予防外来※1 武井 脊髄・背骨・骨粗鬆症	脊髄センター※1 武井 脊髄・背骨・骨粗鬆症	原田 整形外科全般	
	土田 手の外科・内反足	脊髄センター 杉田 脊髄・背骨・骨粗鬆症	石井 膝関節	土田 手の外科・内反足	金谷 (1・3・5週)	
	金谷 新患外来	土田 (新患外来) 手の外科・内反足	土田(1・3・5週) 豊島(2・4週) (新患外来)	脊髄センター 杉田 (新患外来) 脊髄・背骨・骨粗鬆症	石井 (新患外来) 膝関節	
午後	脊髄センター※1 武井 脊髄・背骨・骨粗鬆症			脊髄センター※1 武井 脊髄・背骨・骨粗鬆症		
	脊髄センター 杉田 脊髄・背骨・骨粗鬆症			脊髄センター 杉田 脊髄・背骨・骨粗鬆症		
	金谷 (1・3・5週)	豊島(定) (2・4週)	石井 膝関節	原田 整形外科全般		

### 内科 外来担当医師一覧表 日曜日・祝日は休みです

	月	火	水	木	金	土
午前	志鎌	佐藤(徹) 呼吸器	志鎌		平田	土曜外来 担当医
	三沢 消化器	安藤 呼吸器	三沢 消化器	國井※4 脳神経内科	有本 心臓・循環器	
	平田 糖尿病		平田 糖尿病	高窪 糖尿病	佐藤(忍) 呼吸器	
			佐藤(伸) 血液内科		佐藤(伸) 血液内科	
午後		相澤 血液内科	志鎌	中野	安藤 (1・3週) 呼吸器※2	
	佐藤(伸) 血液内科	安藤 (1・3週)～4:00 (2・4・5週)～4:30 呼吸器	三沢 消化器	國井※4 脳神経内科	有本 心臓・循環器	
	平田 糖尿病	佐藤(徹) 呼吸器	安藤 呼吸器	佐藤(忍) 呼吸器	佐藤(忍) 特殊外来	

### 脳外科 外来担当医師一覧表 日曜日・祝日は休みです

	月	火	水	木	金	土
午前		金城		小久保 (10:30～12:00)		
午後	金城					

### 小児科※3 外来担当医師一覧表 日曜日・祝日は休みです

	月	火	水	木	金	土
午前					早坂 (1・2・4・5週)	
午後	早坂	早坂	上村・村中 (交代で診察)	早坂	早坂 (1・2・4・5週) 高橋 (3週)	

### 歯科 外来担当医師一覧表 日曜日・祝日は休みです

	月	火	水	木	金	土
午前	午前は齋藤・佐藤(尚)、 午後は齋藤が診察いたします。					交代で診察 (予約制)
午後	休診日については、歯科へお問い合わせください。(予約制)					

■学会等の都合により、休診や担当が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※1…武井医師の診察はすべて完全予約制です。 ※2…午後2:00～2:30禁煙外来新患 午後2:30～4:30禁煙外来再来診察になります。

※3…小児科の予防接種の受付は午後4:00までです。 ※4…免許更新のご相談は、要予約となります。

●健康診断は火曜日、金曜日の午前(予約制)となっております。お電話でお問い合わせください。

得意とする分野	医師	こんな症状についてのご相談
膝関節	石井・豊島・中島	膝の痛み、けが、変形など
手の外科・内反足	土田	肘から指先までと、足の全般的なけがや麻痺、変形など
脊髄・背骨・骨粗鬆症	武井・杉田・鈴木	背骨の痛み・変形、手足のしびれなど
股関節・リウマチ・骨代謝	高木	リウマチ、股関節、足関節の痛みなど
整形外科全般	原田・吉岡・金谷	骨・関節・筋肉の痛み、けが、変形など
脳外科	金城・小久保	頭部、頭部外傷、けいれん、一時的な半身の麻痺、一時的に言葉が出ない時など
歯科	齋藤・佐藤(尚)	虫歯、歯周の腫れ、痛みなど歯科全般

得意とする分野	医師	こんな症状についてのご相談
呼吸器・感染症	安藤・中野	肺炎、気管支炎、喘息、感染症全般
呼吸器	佐藤(忍)・安藤	肺炎、気管支炎、喘息、いびき、日中の強い眠気など内科全般
呼吸器	佐藤(徹)	呼吸器外科領域
心臓・循環器	有本・志鎌	狭心症など心臓血管を中心とする病気、高血圧、不整脈など
糖尿病	平田・高窪	糖尿病・生活習慣病など内科全般
消化器	三沢	消化管(食道・胃・腸)、肝臓、胆のう、膵臓領域
血液	佐藤(伸)・相澤	血液疾患領域
脳神経	國井	神経難病、認知症(免許更新を含む)
小児科	早坂・高橋	小児科一般